

名 称	期 日	期間	会 場	参 加 数	研 修 内 容
養護学校(精神薄弱)学習指導法講習会	1.20	1日	県立郡山養護学校 安積分校	56人	講演「作業学習の在り方と指導の進め方」 研究協議「精神薄弱児の学習指導上の課題と、 その実態に応じた指導の在り方」
養護学校(肢体不自由)学習指導法講習会	11.25	1日	県立郡山養護学校	60人	講演「肢体不自由児の現状と課題」 研究協議「効果的学習指導の進め方はどうあ ればよいか」
養護学校(病弱・虚弱)学習指導法講習会	11.17	1日	県立須賀川養護学校	60人	講演「健全児と障害を持つ子どもの交流教育」 研究協議「交流教育を通じて豊かな情操を培う ための指導はどうあったらよいか」
盲・聾・養護学校 養育指導法講習会	7.24	1日	県立平養護学校	27人	講演「歯の衛生について」 研究協議「寄宿舎での重複障害児の生活指導」
情緒障害学習指導 法講習会	1.26	1日	県立聾学校	52人	講演「自閉的傾向児の教育をめぐって」 研究協議「情緒障害児又は自閉的傾向児の実態 に応じた指導の在り方」
養護教育担当教員 研修会	8.18～8.20	3日	県教育センター	120人	講演「特殊学級の運営と指導」、「数量指導」 研究協議「児童生徒の実態と学習指導」 「児童生徒の理解と学級経営」
重度・重複障害学 習指導法講習会	7.13～7.15	3日	〃	61人	講演「重複障害児との教育的交渉について」 講義「肢体不自由を伴う重複障害児の指導」 研究協議「運動機能向上」、「交信行動の向上」 研究紹介 重度重複障害教育研究指定校2校

(2) 教育研究グループの奨励

教育研究グループ奨励費補助金の交付を、下記の5グループに行った。(1グループ10万円)

研究グループの名称	代表者勤務校	代表者氏名	人数	研 究 主 題
言語表現能力育成研究推進会	県立石川養護学校	小室 信 男	8名	一人一人の能力に応じた表現力を高めるた めの学習指導はいかにあるべきか。
ことばの研究会	県立聾学校	佐藤 守 男	7名	聴覚障害幼児の言語発達と母親のコミュニ ケーション態度との関係
学習指導法研究会	県立郡山養護学校	渡辺 高 嘉	15名	肢体不自由な児童生徒の自立をめざした教 育の探求
短詩研究会	県立須賀川 養護学校竹田分校	安藤 哲 夫	5名	詩の心を深め、豊かな表現力を伸ばす指導
養護教育研究会	喜多方市立喜多方 養護学校	清水 光 好	21名	一人一人の障害に応じた指導をとおして生 活力をつけるにはどのようにすればよいか。

3 内地留学・長期研修派遣

(1) 宮城教育大学

言語障害教育 1年間

福島市立土湯小学校

教諭 佐久間 徳 次

(2) 東京学芸大学

精神薄弱教育 1年間

飯館村立飯樋小学校

教諭 志 賀 力

(3) 横浜国立大学

① 聴覚障害教育 1年間

県立聾学校会津分校

教諭 荒 川 美智子

② 精神薄弱教育 1年間

矢祭町立石井小学校

教諭 緑 川 栄 吉

金山町立本名小学校

教諭 渡 辺 ハ ッ

田島町立田島中学校

教諭 横 山 恒 廣

いわき市立田人中学校

教諭 猪 狩 健 寿

(1) 国立特殊教育総合研究所

① 長期研修生 1年間

ア 精神薄弱教育

県立石川養護学校

教諭 宇 陀 明 美

イ 肢体不自由教育

県立平養護学校

教諭 安 藤 民 子

ウ 病弱教育

県立須賀川養護学校

教諭 芳 賀 良 夫

② 短期研修一般コース 3ヵ月

ア 聴覚障害教育

県立聾学校

教諭 鈴 木 由 紀

イ 精神薄弱教育

玉川村立玉川第一小学校

教諭 水 野 栄 子

ウ 病弱教育

県立須賀川養護学校

教諭 菅 家 とも子

エ 情緒障害教育